



2024年2月6日

各 位

会 社 名 株式会社リベロ
代表者名 代表取締役社長 鹿島 秀俊
(コード番号:9245 東証グロース)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 横川 尚佳
経営管理本部長
(TEL:03-6636-0300)

業績予想の修正並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年2月14日に公表した2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,750	百万円 100	百万円 100	百万円 68	円 銭 12.83
今回修正予想（B）	2,902	180	181	105	—
増減額（B－A）	152	80	81	37	—
増減率（％）	5.5	80.0	81.0	54.4	—
（参考）前期連結実績 （2022年12月期）	百万円 2,555	百万円 77	百万円 77	百万円 50	円 銭 9.57

2. 修正の理由

売上高につきましては、順調に新規のお客様との契約が進み、当初計画を上回り、前年同期比でも13.6%の成長となる見込みです。利益面におきましては、業務効率化の結果、販売管理費を抑えることができました。また、一部のお取引先様との取引条件を見直すことで、利益が改善いたしました。その結果、営業利益及び経常利益は、当初計画を大幅に上回る見通しとなりました。親会社に帰属する当期純利益につきましても、特別損失として投資有価証券評価損を計上いたしますが、営業利益の増加、特別利益として保険解約益を計上することとなり、当初計画を上回る見通しとなりました。これらを踏まえ、2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の通期連結業績予想を上方修正いたします。

3. 特別利益の内容

財務体質の強化及びキャッシュ・フローの向上の観点から、現在加入しております積立保険を2023年12月18日に解約することを決定し、保険積立金の簿価と解約返戻金との差額につき、保険解約益として67百万円を特別利益に計上することとなりました。

4. 特別損失の内容

当社が保有するその他有価証券の一部について、投資時における事業計画の数値と実績値との乖離があり、将来の回収可能性を検討した結果、減損処理による投資有価証券評価損106百万円を特別損失に計上することといたしました。

以上